横浜音祭り2016

ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭2016

10/14〜16

音楽監督：鈴木理恵子

YOKOHAMA OTOMATSURI

鈴木理恵子の監督のもと、クラシックでも民族音楽でもない、まったく新しい芸術が出現する。

〝境界を超える〟音楽祭！ ２０１６年は北欧とアジアの芸術交流に焦点が当てられる。

国境を超え、時代を超え、ジャンルを超え、音楽とアートが織りなす濃密な３日間。

●コンサートⅠ

10月14日（金） 19:00開演（18:30開場）

●チケット料金　全席自由3,000円（税込）

会場：横浜みなとみらいホール（小ホール）

溢れる歌と絵　クラシックから現代
東から西へ　そして北欧の彩り
East meets West & Scandinavia

※18:50〜 ステージにてマッツ・ヤンソンと若林顕のプレトークが行われます。

出演：鈴木理恵子（ヴァイオリン）、若林顕（ピアノ）、
マッツ・ヤンソン（ピアノ）、松原賢（美術）

曲目：**モーツァルト**：ヴァイオリン・ソナタKV305／**クライスラー**：中国の太鼓／
武満徹：悲歌／**シューマン**：「東洋の絵」より／
フロディン：ピアノフォルテのためのカデンツァ（初演）／
アウリン：「4つの水彩画」より／**シベリウス**：ノクターン／
グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ第3番

●コンサートⅡ

10月16日（日） 17:00開演

●チケット料金　全席自由4,000円（税込）

会場：横浜みなとみらいホール（小ホール）

出演者全員によるガラ・コンサート

※16:50〜 会場にてプレパフォーマンスが行われます。

1部 インド古典劇から笙と琵琶のいにしえの響き
2部 ケルト・北欧音楽からフランスのジャズへ
3部 フィナーレ〜クラシックの名曲からアジアの息吹 ホーメイ、雅楽と舞台美術、
様々な芸術・時代・文化の饗宴

出演：鈴木理恵子（ヴァイオリン）、若林顕（ピアノ）、マッツ・ヤンソン（ピアノ）、
Kishun（石川高（笙）＆中村かほる（楽琵琶））、入野智江ターラ（インド古典舞踊、
伴奏：畑坂智保、岩田豊美、石山聖子）、巻上公一（ホーメイ）、松原賢（美術）

1部 曲目：インド古典劇「魔女プータナの死」、
雅楽古典曲「太食調調子（たいしきちょう の ちょうし）と撥合（ばちあわせ）、合歓塩（がっかえん）」他
2部 曲目：**藤枝守**：植物文様／ケルト音楽／グリーンスリーブス／**グリーグ**：抒情組曲より／
フルメリア：シャコンヌ／**ラヴェル**：ヴァイオリン・ソナタ 他
3部 曲目：**ショパン**：革命のエチュード／**リスト**：愛の夢、メフィストワルツ／
ブロッホ：無伴奏組曲（ヴァイオリンソロ）／**ドビュッシー**：小組曲より／ホーメイ／
ジャック・ボディ：エオリアンハープ／**ルー・ハリソン**：ワルツ／
ユダヤ民謡、日本の歌、スウェーデンの子守歌 他

気軽にクラシック〜ピアノとヴァイオリンの名曲選

10月15日（土）13:00〜14:00

チケット料金1,500円（7月発売予定）　会場：アートフォーラムあざみ野（レクチャールーム）

音楽祭についてのお問い合わせ：コンサートイマジン Tel.03-3235-3777

●チケットのお問い合わせ：**コンサートイマジン** Tel.03-3235-3777　**横浜みなとみらいホールチケットセンター**※ Tel.045-682-2000
チケットぴあ※ Tel.0570-02-9999【Pコード：301-199】　※14，16日公演のみお取り扱い

主催：ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭実行委員会　共催：横浜みなとみらいホール（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）、横浜アーツフェスティバル実行委員会
企画制作協力・マネジメント：コンサートイマジン　助成：公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション　後援：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会、スウェーデン大使館
※未就学児の入場はご遠慮頂いております。※やむを得ず、演奏曲目・出演者が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

鈴木理恵子　Rieko SUZUKI（ヴァイオリン）

Photo:Wataru Nishida

Message

ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭は、2008年、私の生まれ育った、異文化の融合する港町「横浜」にて始まりました。
本年はアジアから北欧に視点を向け、クラシックの名作、北欧の名作を中心に、インド古典劇、古典雅楽、ホーメイ、舞台芸術等、様々な芸術が、ジャンル、文化、時代を超えてボーダーレスに響き合います。
第5回目を開催できますこと、たくさんの皆様にお力添えをいただけますことを、心より感謝申し上げますとともに、たくさんの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

鈴木理恵子

桐朋学園大学卒業。23歳で新日本フィル副コンマスに就任。読響客員コンマス等を歴任。97年からソロを中心に活動。ヨーロッパやアジアなど世界の多くの地域で幅広く活躍する。著名な作曲家達からの信頼も厚く、多くの作品の初演に指名を受けている。08年より横浜にて音楽と様々なアートによる「ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭」をプロデュース、斬新な内容が絶賛されている。近年はピアニスト若林顕とのデュオ・コンサートやCDリリースを重ね、その深い音楽性が高い評価を得ている。また室内楽の達人としても多くの信頼を寄せられている。最新CDは15年発売「モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ集Vol.1」。

http://riekosuzuki.com/

若林顕　Akira WAKABAYASHI（ピアノ）

Photo:Wataru Nishida

17歳で日本音楽コンクール第2位。東京藝大で田村宏氏、ザルツブルク・モーツァルテウムとベルリン芸術大学院にてハンス・ライグラフ氏に師事。85年ブゾーニ国際ピアノコンクール第2位、87年エリザベート王妃国際コンクール第2位受賞。02年カーネギーホールでリサイタル・デビュー。ベルリン響、サンクトペテルブルク響等にソリストとして招かれるほか、室内楽ではK.ライスター、ライプツィヒ弦楽四重奏団と共演するなど幅広く活躍。近年はオクタヴィア・レコードより年間3タイトルのペースでCDをリリース中。16年1月には再びサントリーホール（大）でソロリサイタルを開催、成功をおさめた。
http://www.wakabayashi-akira.com/

マッツ・ヤンソン　Mats JANSSON（ピアノ）

ハノーヴァー音楽大学、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院、ベルリン音楽大学に学ぶ。1987年ヴィオッティ国際コンクールピアノ部門第2位（1位なし）を受賞し、その後スカンジナヴィア諸国を中心に各国で演奏活動を展開。
特に室内楽と歌曲伴奏での活動に力を入れ、モーツァルトからショスタコーヴィチまで多くのジャンルでの全曲演奏、また、スウェーデンを代表する多くの歌手との共演を続けており、優れた録音を多数残している。ソリストとしてスウェーデン室内交響楽団を始め北欧の多くの団体と共演。ノルショッピング室内楽協会、並びにレクサンド室内楽フェスティバルの芸術監督。現在、スウェーデン・オーレブルー音楽大学、ヴァドステーナ音楽学校にて教鞭をとる。

石川高　Ko ISHIKAWA（笙）

1990年より笙の演奏活動をはじめ、国内、世界中の音楽祭に出演してきた。雅楽団体「伶楽舎（れいがくしゃ）」に所属。雅楽古典曲のみならず、現代作品の演奏や即興も情熱的に行っている。2015年にはFrankfurter Positionen（ドイツ）、Miji + Multiple Tap Festival（中国）、Cha'ak'ab Paaxil（メキシコ）、2016年には、OPENING 16 Internationales Festival fur Aktuelle Klangkunst（ドイツ）などの音楽祭で演奏している。和光大学、学習院大学、沖縄県立芸術大学、九州大学非常勤講師、朝日カルチャーセンター「古代歌謡」講師。
http://radiant-osc.com/

中村かほる　Kahoru NAKAMURA（楽琵琶）

国立音楽大学在学中、世界最古の琵琶譜「番假崇」（芝祐靖氏復曲）の演奏に出会い雅楽を学ぶ。龍笛を芝祐靖氏、楽琵琶・右舞を山田清彦氏に師事。伶楽舎所属。90年国立劇場音楽公演を始めとし、国内外での様々な音楽祭等で琵琶・舞に携わっている。2015年1st.CDアルバム「ゆずら」発表。石川高氏（笙）と「kishun」結成。2016年「楽琵琶ソロコンサート〜 Playing the Gakubiwa〜」を開催。新たな楽琵琶の魅力を追求している。雅楽古典及び現代作品、さらに廃絶された楽琵琶秘曲の復曲や新たな舞の作舞などにも取組み、活動を展開している。
http://www.kahoru.jp

入野智江ターラ　Tomoe Tara Irino（インド古典舞踊）

1994年より南インド・ケーララ州をたびたび訪れ、グル・アマヌール・マーダヴァ・チャーキャールのもとで、サンスクリット古典劇の研鑽に励む。日本で唯一の演者として活躍中。また、伴奏打楽器ミラーヴの演奏と普及も行なう。ムリダンガムやイダッキャなど、南インドの伝統打楽器の演奏も行なう。
オリジナル竹楽器のグループ「東京楽竹団」の創立メンバーでもあり、舞台を中心に多方面で活躍している。「アビナヤラボ」主宰、JML音楽研究所、南インド芸能クラス講師。

伴奏：畑坂智保、岩田豊美、石山聖子

巻上公一　Koichi MAKIGAMI（声・ホーメイ・朗読・花架拳）

1956年静岡県熱海市生まれ、在住。ヒカシューのリーダーとして78年から現在に至るまで作詞作曲はもちろん声の音響voice performanceやテルミン、口琴を使ったソロワークやコラボレーションも精力的に行っている。類い稀れな歌のセンス、声の可能性の追求、斬新な切り口と諧謔精神を備え、歌謡曲から歌ともつかぬ歌まで、そのパフォーマンスは縦横無尽且つ自然体。最近はいくつかのシアターピース（代表は宇宙語「チャクルパ」シリーズ）にも着手している。シベリアのトゥバ共和国に伝わる喉歌ホーメイの紹介者、第一人者であり、指導者としても多くの歌手を育てている。また世界のさまざまなフェスティバルにも招聘されている。
http://www.makigami.com/

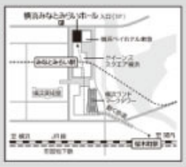
松原賢　Ken MATSUBARA（美術）

1948　富山県上市町に生まれる
1973　独立美術（東京都美術館）
1977　第一美術展（東京都美術館）第一美術賞
1990　次代をになう作家展（箱根彫刻の森美術館）
2001　栃木県美術の二十世紀?千年の扉
（栃木県立美術館）
2006「松原賢展」パリ・ケルン巡回展
（フランス・ドイツ）
2008　生々流転・松原賢（主催・富山近代美術館）

その他、全国各地で個展、グループ展等、多数

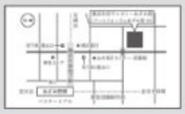
横浜みなとみらいホール

〒220-0012
横浜市西区みなとみらい2-3-6
Tel: 045-682-2020
Fax: 045-682-2023
横浜みなとみらいホール
（指定管理者：公益財団法人
横浜市芸術文化振興財団）
http://www.yaf.or.jp/mmh/index.php



アートフォーラムあざみ野

〒225-0012　横浜市青葉区あざみ野南1-17-3
TEL:045-910-5656
FAX:045-910-5674
アートフォーラムあざみ野
（男女共同参画センター横浜北・
横浜市民ギャラリーあざみ野）
http://artazamino.jp/



気軽にクラシック〜ピアノとヴァイオリンの名曲選

10月15日（土）13:00〜14:00

チケット料金1,500円（7月発売予定）　会場：アートフォーラムあざみ野（レクチャールーム）

出演：若林顕、鈴木理恵子

曲目：モーツァルト：トルコ行進曲／ショパン：「黒鍵のエチュード」「別れの曲」「木枯らしのエチュード」／
マスネ：タイスの瞑想曲／モンティ：チャルダッシュ 他

お問い合わせ：コンサートイマジン Tel.03-3235-3777　横浜市民ギャラリーあざみ野 Tel.045-910-5656

主催：アートフォーラムあざみ野（男女共同参画センター横浜北・横浜市民ギャラリーあざみ野）・ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭実行委員会

ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭2016 関連イベント
アウトリーチ

会場：象の鼻テラス　●10月15日（土）16:00〜18:00　随時ミニパフォーマンス入場無料
出演：ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭2016 出演者の中から当日発表　お問い合わせ：コンサートイマジン Tel.03-3235-3777